

ロータリー財団地区補助金報告書

様式5-1

提出日 2025 年 4 月 7 日

RI2720地区 R財団
地区補助金委員会 御中

プロジェクト 承認番号 : DG2563849-40 クラブ名 : 人吉ロータリークラブ
プロジェクト名 : 人吉RCチャレンジカップ陸上競技大会
プロジェクトの概要

1. このプロジェクトで何が、いつ、どこで実施されたかを簡潔に説明してください。

知的障がい者・発達障がい者を対象とした陸上競技大会
競技種目 (立ち幅跳び・ボッチャ・30m走・60m走・1300m走)
令和7年3月15日(土) 午前9時00分～午後12時30分
熊本県球磨郡多良木町1467-3 多良木町町民体育館

2. このプロジェクトの恩恵を受けた人々の数はどのくらいですか。

選手43名

3. プロジェクトの受益者は誰ですか、またどのような恩恵を受けましたか。

受益者: 選手として参加した(小中学校、支援学校、施設入所者) 地域在住の知的障がい者、発達障がい者
恩恵: ロータリアン・ボランティア112名の応援を受けた。

今回初めて参加する選手は、競技に挑戦することで達成感を得ることが出来た。
毎年積極的に参加する選手には、自分への挑戦にもつながり、生きがいを感じることができた。
多くの声援を受けることにより、自己の持つ力を出す(表現する)ことが出来た。

プロジェクトはどのような人道的又は教育的なニーズに応えましたか。

人道的ニーズ: 高校生や各団体の多くのボランティアが、知的障がい者、発達障がい者と触れ合うことで、
選手たちの可能性を認め、理解を深めることが出来た。

4. このプロジェクトに何名のロータリアンが参加しましたか。

44名(人吉RC・水俣RC・多良木RC・芦北RC・人吉中央RC)

5. これらのロータリアンは何を行いましたか。

- ・競技会運営(駐車場設営、会場設営、放送、記録証作成、ビデオ撮影、写真撮影、選手受付、司会進行、国旗掲揚、メダル準備・授与アシスタント、プレゼンター、競技招集、陸上協会の補助、清掃、片付け)
- ・選手のサポート

6. 協力団体が関与している場合、その団体の役割は何でしたか。

選手のサポート(付き添い)、競技審判、競技審判補助、記録計測、救護、準備物運搬、会場設営、
トラック・フィールド競技設営、清掃、片付け

証明の署名

本報告書に署名することで、私の知る限りにおいて、地区補助金の資金が管理委員会の指針に準拠し認められた項目にのみ使用され、ここに記された全ての情報が事実であり、かつ正確であることを認めます。補助金資金の全ての支出の領収書を、地区に提出しました。また、私は、本報告書に関連して提出した写真は全て、RIの所有物となり、返送されないことも理解しています。私は著作権を含めこの写真の全ての権利を所有することを認め、時と場所を問わず、いかなる方法、また現在知られている媒体または後に作成される媒体において、使用料なしで写真を使用する取消不能な許可をRIとロータリー財団に与えます。これには必要であれば、RIの独自の裁量により写真に修正を加える権利が含まれます。また、RI及びロータリー財団が、ウェブサイト、雑誌、冊子、パンフレット、展示、その他の推進資料において写真を制限なく使用できる権利も含まれます。

クラブ名: 人吉ロータリークラブ

ロータリーの役職: 社会奉仕委員長

署名: 竹長一幸

署名日: 2025 年 4 月 4 日

提出日 2025 年 4 月 7 日

RI 2720 地区 R 財団
地区補助金委員会 御中

プロジェクト 承認番号 : DG2563849-40 クラブ名 : 人吉ロータリークラブ
プロジェクト名 : 人吉RCチャレンジカップ陸上競技大会

令和 7 年 3 月 15 日（土）雨 開催場所；多良木町町民体育館

大会役員集合	7 時 20 分	多良木町総合グラウンドから町民体育館への場所変更を決定 館内設備、設備機器、タイムテーブル確認後、会場設営へ（各競技用ラインテープ貼）
ボランティア集合	8 時 00 分	受付準備、進行説明
選手集合 受付開始	9 時 00 分	出欠確認、パートナー組み対応、ゼッケン・名札を渡す



開会式 9 時 30 分～

開会宣言	司会進行 小笠原賢治
国歌・ロータリーソング 斉唱	社会奉仕委員長 竹長一幸
会長挨拶	SAA 小川孝博
来賓挨拶	会長 岩井和彦
競技上の注意	熊本第 6 グループ 一期崎智太郎ガバナー補佐
選手宣誓	球磨郡陸上競技協会 那須英二
準備体操	赤星流星さん 堤恭弥さん
閉会	人吉市陸上競技協会 堀野謙一郎



県立南稜高校ボランティア部
県立球磨中央高校
県立人吉高校陸上部



競技開始 9時50分～

5種目

- ・立ち幅跳び
- ・ボッチャ
- ・30m走
- ・60m走
- ・1300m走



競技終了

表彰式 11時30分～

記録証・表彰メダル授与



閉会式 12時30分

講評 多良木RC会長 成松洋里

閉会 社会奉仕委員長 竹長一幸

記念撮影

片付け・解散



日刊 人吉新聞 2025年3月19日掲載

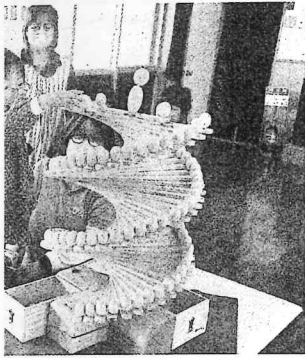
【昭和33年12月25日第三種郵便物認可】

日刊 人吉新聞

2025年(令和7年)3月19日 水曜日

作って遊んで 木に触れて!

あおぞら「みんなの積み木」完成



「みんなの積み木」で遊ぶ園児たち

した積み木づくりを楽
しんだ。

りを通して身近な環境

同講座は、ものづく
りを通して身近な環境
について考えてもらお
うと、熊本県が実施す
る「木と触れ合う木育
推進事業」の一環。全
国ものづくり塾八代支
部などから4人が来園
した。

園児たちは、同支部
の会員から教わりなが
ら、台座にヒノキの
板をはめ込んで中にヒ
ノキの葉を詰めて、

「みんなの積み木」
や大小さまざまな80
0個の積み木は今後も
利用される。

「みんなの積み木」
や大小さまざまな80
0個の積み木は今後も
利用される。

「みんなの積み木」
や大小さまざまな80
0個の積み木は今後も
利用される。

「みんなの積み木」
や大小さまざまな80
0個の積み木は今後も
利用される。

人吉ロータリークラ
ブ(RC)、岩井和彦会
長、主催の「チャレン
ジカップ陸上競技大
会」は16日、多良木町
民体育館で開かれ、多
くのボランティアの協
力の下、選手約50人が
各種競技を楽しんだ。

スポーツを通じて地
域で共に暮らす障がい
者、人吉球磨法人会、
水俣多良木、戸北、
人吉中央の4RCの共
催。郡市の陸上競技協
会、人吉球磨法人会、

水俣多良木、戸北、
人吉中央の4RCの共
催。郡市の陸上競技協
会、人吉球磨法人会、

水俣多良木、戸北、
人吉中央の4RCの共
催。郡市の陸上競技協
会、人吉球磨法人会、

水俣多良木、戸北、
人吉中央の4RCの共
催。郡市の陸上競技協
会、人吉球磨法人会、

水俣多良木、戸北、
人吉中央の4RCの共
催。郡市の陸上競技協
会、人吉球磨法人会、

水俣多良木、戸北、
人吉中央の4RCの共
催。郡市の陸上競技協
会、人吉球磨法人会、

水俣多良木、戸北、
人吉中央の4RCの共
催。郡市の陸上競技協
会、人吉球磨法人会、

水俣多良木、戸北、
人吉中央の4RCの共
催。郡市の陸上競技協
会、人吉球磨法人会、

人吉RC

陸上競技5種目に全力 チャレンジ 雨で屋内開催 50人挑む

人吉ロータリークラ
ブ(RC)、岩井和彦会
長、主催の「チャレン
ジカップ陸上競技大
会」は16日、多良木町
民体育館で開かれ、多
くのボランティアの協
力の下、選手約50人が
各種競技を楽しんだ。

人吉ロータリークラ
ブ(RC)、岩井和彦会
長、主催の「チャレン
ジカップ陸上競技大
会」は16日、多良木町
民体育館で開かれ、多
くのボランティアの協
力の下、選手約50人が
各種競技を楽しんだ。

人吉ロータリークラ
ブ(RC)、岩井和彦会
長、主催の「チャレン
ジカップ陸上競技大
会」は16日、多良木町
民体育館で開かれ、多
くのボランティアの協
力の下、選手約50人が
各種競技を楽しんだ。

人吉ロータリークラ
ブ(RC)、岩井和彦会
長、主催の「チャレン
ジカップ陸上競技大
会」は16日、多良木町
民体育館で開かれ、多
くのボランティアの協
力の下、選手約50人が
各種競技を楽しんだ。

人吉ロータリークラ
ブ(RC)、岩井和彦会
長、主催の「チャレン
ジカップ陸上競技大
会」は16日、多良木町
民体育館で開かれ、多
くのボランティアの協
力の下、選手約50人が
各種競技を楽しんだ。

人吉ロータリークラ
ブ(RC)、岩井和彦会
長、主催の「チャレン
ジカップ陸上競技大
会」は16日、多良木町
民体育館で開かれ、多
くのボランティアの協
力の下、選手約50人が
各種競技を楽しんだ。

球磨版

球磨総局

あさぎり町免田東3156-2
電話 (0966)45-1110
FAX (0966)45-0399

販売取次所

古屋敷地区 米本商店 ☎46-1010
湯前地区 栗須販売店 ☎43-3223
岡原地区 松尾販売店 ☎080-3960-4047
上地区 蔵座販売店 ☎47-0203
須恵地区 平川販売店 ☎090-5489-4751
相良村地区 徳益食堂 ☎24-4011
山江地区 稲留酒店 ☎23-4974

本格米焼酎

白岳

いい米、いい水、いい人で。
高橋酒造株式会社

創業明治三十三年

熊本県人吉市金ノ原町498番地
tel0966-24-7726(☎客棟相談室)
http://www.hakutake.co.jp



声援を背に懸命に走る子どもたち

競技は、立ち幅跳
び、障がい者スポッ
「ポッチャー」で使
するボール投げ、約30
と約60mの短距離走
走の5種目を実施。
子どもから大人まで
の選手約50人は、ボラ
ンティアスタッフ約1
10人のサポートや声
援を受けながら躍動。
表彰式では各種競技に
全力で挑んだ選手全員
にメダルを贈った。
毎回、参加している

という生田義和さん
(41)人吉市東間下
町は「短距離走とボ
ール投げに出場しま
した。来年も参加したい」と笑
顔。
南校高校の2年生で
ボランティア部部長の
原口輝人君(17)は「み
んなでサポートし合
うことで、障がいのある
人たちが輝ける大会が
成り立っているとい
うことを実感できたので
参加して良かった」と
話していた。

さくらまつり初開催

23日 湯前まんが美術館 一帯

湯前町の湯前まんが
美術館一帯で、23日午
前10時から「さくらま
つり」が開かれる。

同美術館周辺には多
数の桜の木が植えられ
ていることから同町の
桜の名所として、

自由な遊びでもらう
の杜外苑街づくり協会
が初開催。
当日は、飲食の店
が並び、同美術館2階
スペースでは鉄道模型
(Nゲージ)の運転体
験をはじめ、缶バッジ

「さくらまつり」は、
同美術館の敷地内に
あおぞら「みんなの
積み木」が展示され、
子どもたちが自由に
遊ぶことができる。

「さくらまつり」は、
同美術館の敷地内に
あおぞら「みんなの
積み木」が展示され、
子どもたちが自由に
遊ぶことができる。

「さくらまつり」は、
同美術館の敷地内に
あおぞら「みんなの
積み木」が展示され、
子どもたちが自由に
遊ぶことができる。

写真提供サービス

お申し込み・お問い合わせ

2-3 5-3